

＜使用状態＞

### 注意していただきたいこと

- 自転車をサドルのノーズ部分で横バーに掛けて保持する方式のスタンドです。その他の部分で掛けることは想定しておらず自転車が破損してしまう恐れがあるため、おやめください。(LEVEL-100とは装着方法が異なります)
- 自転車は前輪が地面に着いている状態でないと風などで揺れて不安定になったりずれたり予期せず脱落してしまう恐れがあります。前輪が浮いてしまうような小さいフレームサイズの自転車には不適です。
- 水平で平坦な場所で使用してください。また全体が捻ったりせず、脚は4点とも同時に地面(床面)に着くようにしてください。
- 自転車以外のものを掛けたり、人が乗ったりしないでください。最大荷重は40kgまでです。斜め荷重には弱い構造です。

- 横バーは、上からの荷重を想定して意図的に緩い「へ」の字型になるように作ってあります。まっすぐでないからといって不良というわけではありません。
- 本商品は分解されて梱包されています。お使いになるには組立作業が必要です。手順にしたがって正しく組み立ててください。分解・収納は組立とは逆の手順で行ないます。
- 組み立ての際に手や指などを挟んだりしないよう十分に注意を払いながら行なってください。
- 組立中は一時的に強度が弱まる箇所があります。無理な力を加えないようにしてください。
- 軽量にするため軟らかいアルミ製としています。地面に落としたりぶつけたりすると変形してしまうおそれがあります。注意して取り扱ってください。

### 製品保証期間：1年間

本商品の保証期間は、お買い上げ日から起算して1年間です。メーカー側に瑕疵のある製造上の不具合に対してのみ、無償修理あるいは交換を行ないます。商品以外のものは保証の対象外です。お買い上げ日の証明となる納品書類は必ず残しておいてください。

保証内容の詳細については、商品に添付の「製品保証規定」カードをお読みください。

本商品のご使用はお客さま本人の責任において行なっていただきます。本商品を使用したことによるいかなる不具合についても、弊社はその責を負いません。

本商品は品質向上のため予告なしに仕様を変更することがあります。最新の情報については弊社ウェブサイト(www.minoura.jp)を適宜ご参照ください。

### 問い合わせ先

もし何かわからないことがあった場合は、まずお買い求めになった**販売店**にお問い合わせください。もしそこで十分な情報やサービスを受けられない場合に限り、下記までお問い合わせください。

株式会社 箕浦 (製造元)

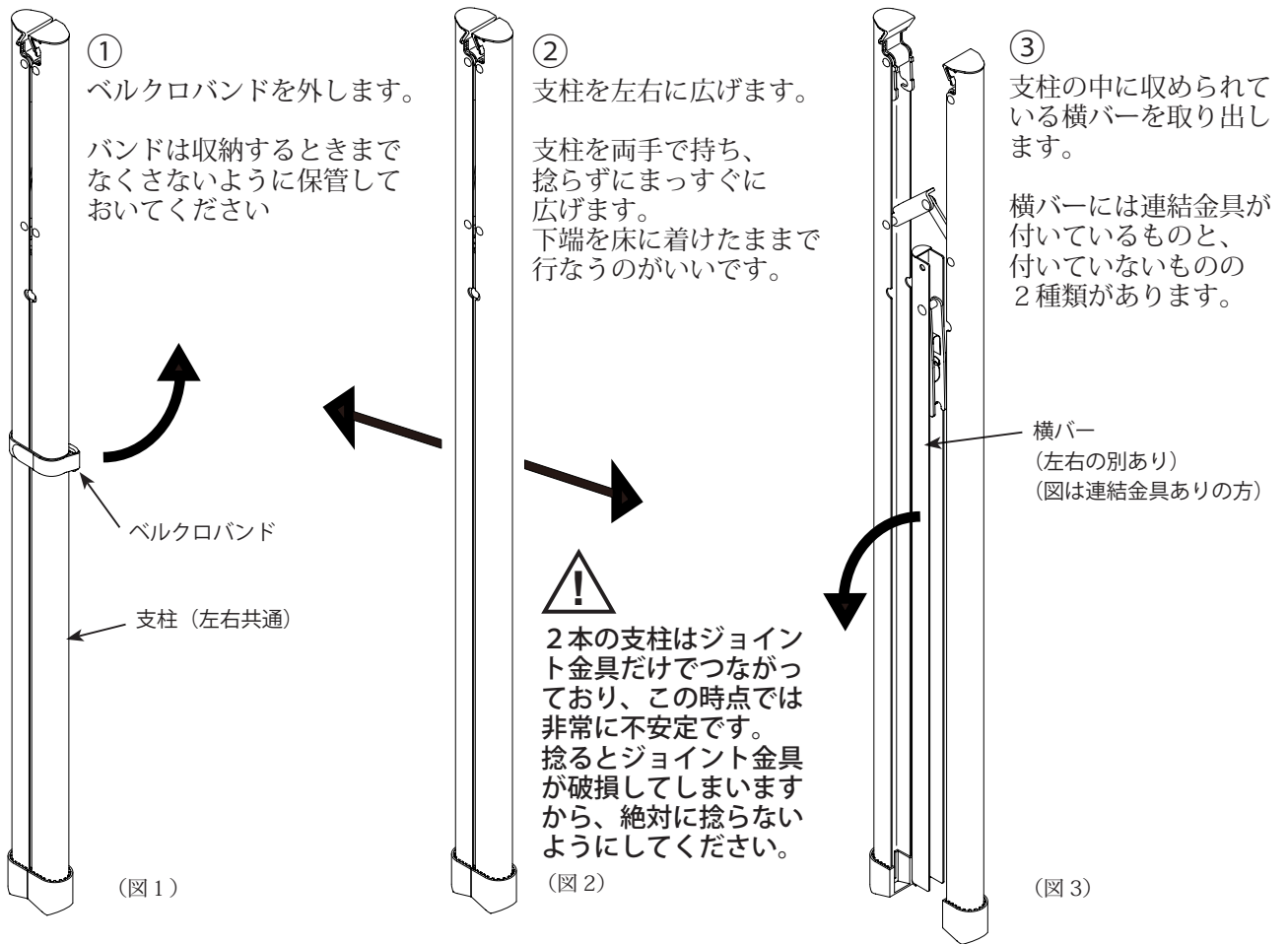
〒503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮 134-1

Phone: (0584) 27-3131 / Fax: (0584) 27-7505

Mail: minoura@minoura.jp [営業] / infodesk@minoura.jp [カスタマーサービス]

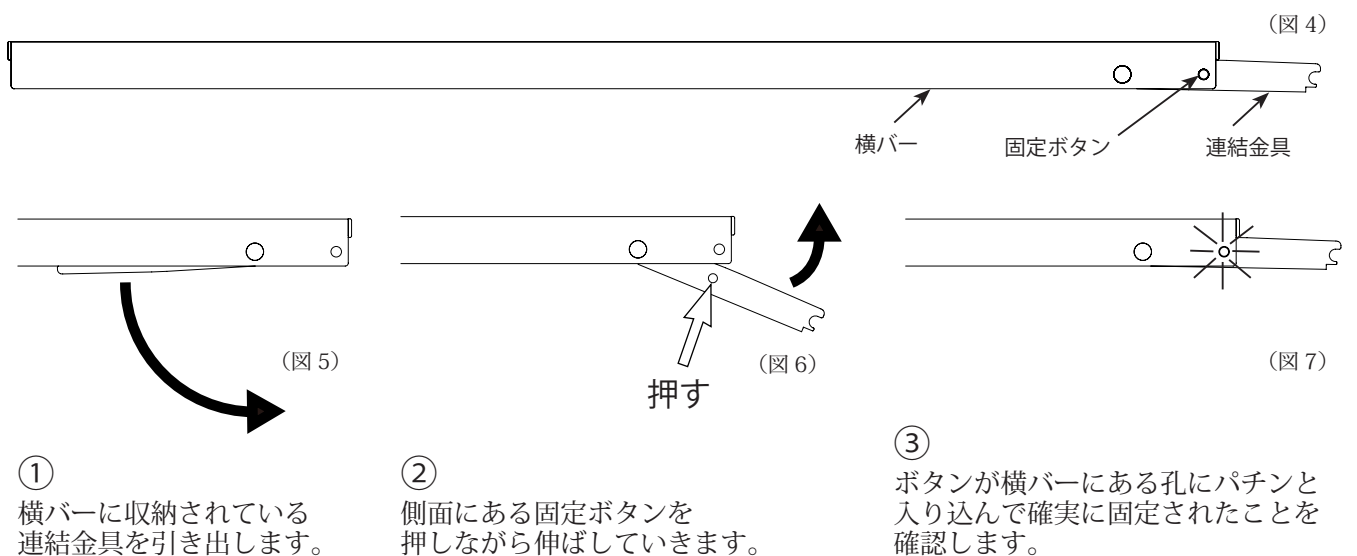
URL: www.minoura.jp

**1** 袋から出し、支柱の中から横バーを取り出します。

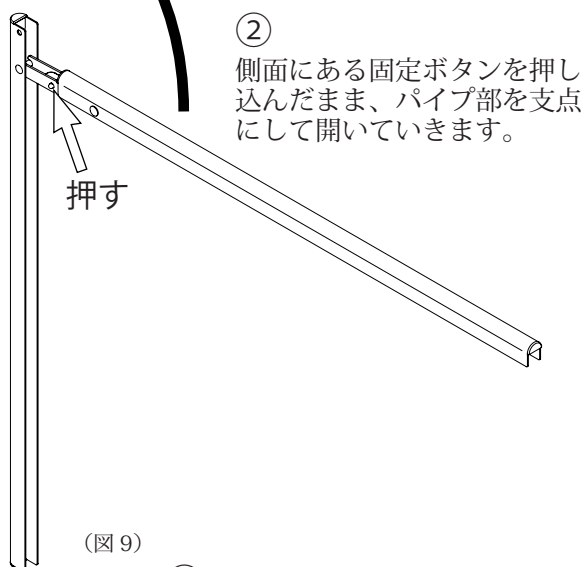
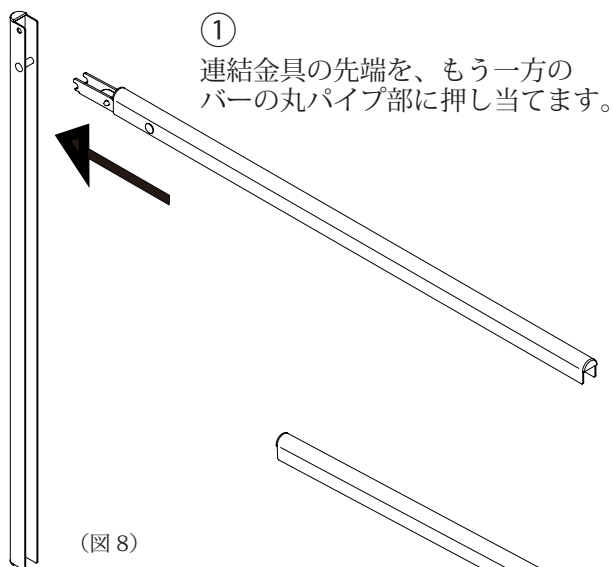


収納時は、分解した横バーを1本ずつ支柱の間に挟むようにして収めます。支柱途中の切り欠き部分が横バーのリベットの頭に来るような位置にするためには、横バーの一部を支柱下端のゴムキャップの中に収めなければなりません。

**2** 連結金具ありの方の横バーから、連結金具を伸ばします。



### 3 横バーを連結して組み立てます。

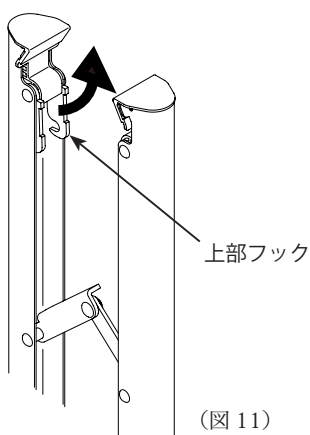


このとき連結された横バーはまっすぐにはなりません。意図的に緩い「へ」の字型になっています。

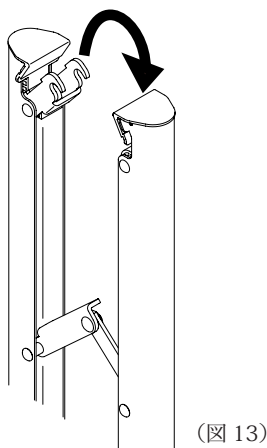
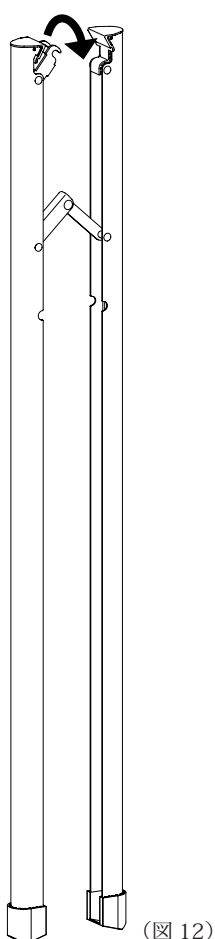
③ ボタンが反対側の横バーにある孔にパチンと入り込んで確実に固定されたことを確認します。

### 4 支柱上部のフックを掛けて左右をつなぎます。

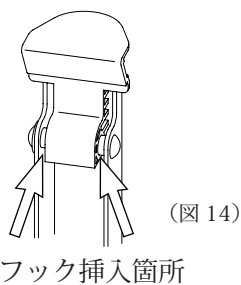
(図 10)



① 支柱上部に収納されているフックを引き出します。



② 反対側の支柱の上部にある左右の隙間に、フックを両側とも挿入します。

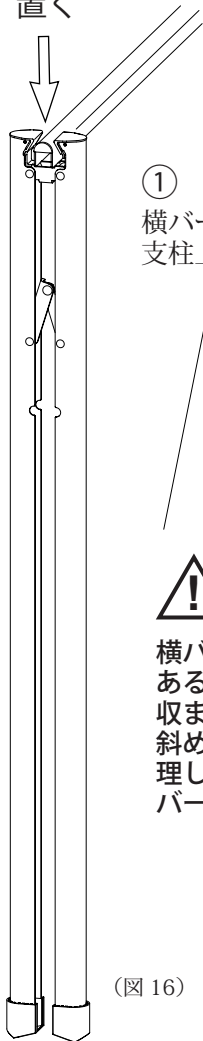


③ フックを最後まで押し込んで水平にします。

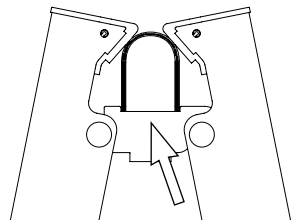
このとき左右の支柱はまだ平行なままにしておきます。

## 5 支柱を広げて横バーを挟み込みます。

置く



- ① 横バーを、開口部を下にして支柱上部フックの上に置きます。

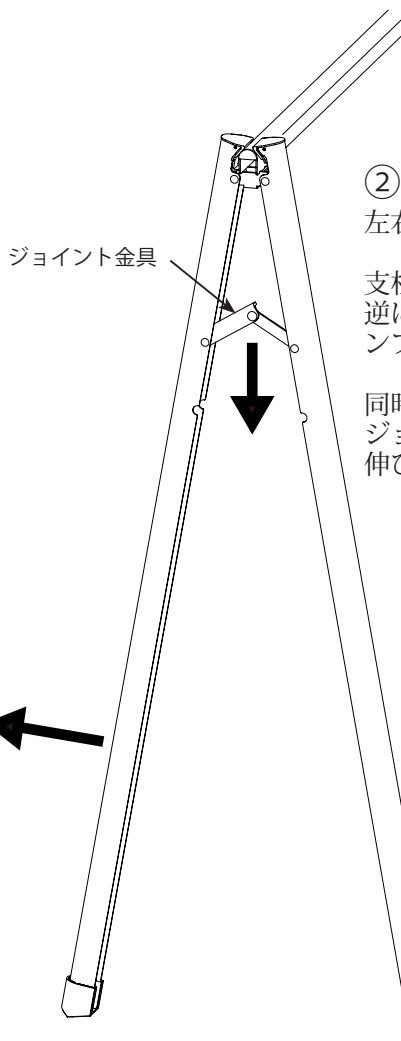


(図 17)



横バーは、必ず上部フックにある切り欠き幅にぴったりと収まるように置いてください。斜めになったまま置くと、無理してクランプしたときに横バーが破損します。

(図 16)



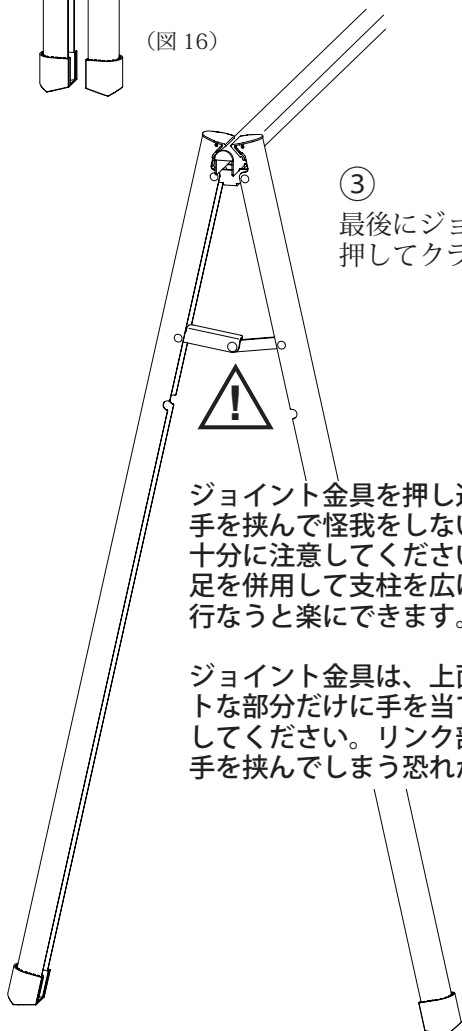
- ② 左右の支柱を開いていきます。

支柱上端はフックを支点にして逆に閉じていき、横バーをクランプしていきます。

同時に、折りたたまれていたジョイント金具もまっすぐに伸びてきます。

ジョイント金具

(図 18)



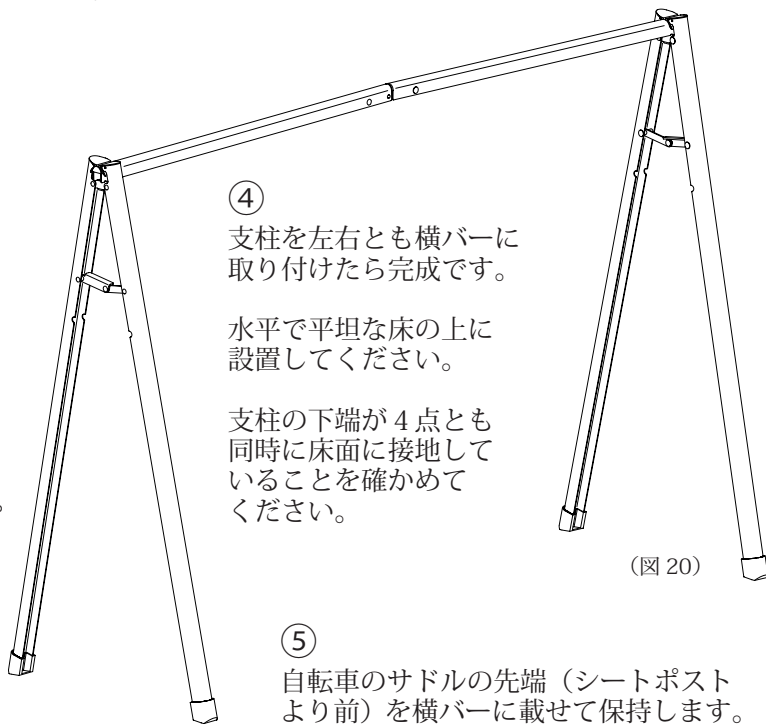
- ③ 最後にジョイント金具を下向きにいっぱい押しつけてクランプを固定します。



ジョイント金具を押し込む際には手を挟んで怪我をしないように十分に注意してください。足を併用して支柱を広げながら行なうと楽にできます。

ジョイント金具は、上面のフラットな部分だけに手を当てるようにしてください。リンク部分だと手を挟んでしまう恐れがあります。

(図 19)



- ④ 支柱を左右とも横バーに取り付けたら完成です。

水平で平坦な床の上に設置してください。

支柱の下端が4点とも同時に床面に接地していることを確かめてください。

(図 20)

- ⑤ 自転車のサドルの先端（シートポストより前）を横バーに載せて保持します。